

# サンドライ材の効果について

庄川営林署 生産係 ○北村 智史  
〃 製品処分係長 松岡 常人

林野庁の販売方針として、「葉枯し材」生産を拡大し、これのブランド化を図るため、名称を「サンドライ」と命名し、販売の拡大に努めているところです。

当署もこの方針に基づき、当年度スギ400㎡を、「サンドライ」として生産、販売したので、この結果から見たスギサンドライの有利性と、改善点等について発表します。

## 1. サンドライ生産方法の概要

実施場所 鮎立中山国有林23林班

林分内容 林齢78年生

平均胸高直径 18cm

平均樹高 18m

平均傾斜 15°

伐倒期間 平成元年8月17日～8月25日

葉枯し期間 約40日

伐倒方向 原則として横山伐倒としたがブル集材箇所のため、荷掛けしやすい方向となり、その結果枝葉が重なり合う状態となってしまった。

枝葉の残し方 樹高の15～20%の梢端部を残した。

## 2. 葉枯し期間中の天候

晴 20日

曇り 4日

雨 16日

で、この期間中集中豪雨的に降った日もあり、ぐずついた天候であった。

## 3. 葉枯し期間中の材の色の変化

葉枯し状態により材の色の変化に異なりが認められる。

尾根筋は黒色が抜け、赤色系のものが多く、沢筋のものは黒色が抜けにくく、黒色系が多かっ

た。

#### 4. サンドライの宣伝、販売

サンドライ販売は、当署として初めてのことであり、是非とも有利販売に努めようと、販売会議等で検討し次のことを実行した。

- (1) 顧客の拡大を図るため、スギを取扱う業者の多い福井県13社へ新たに入札案内をした。
- (2) サンドライのメリット、公売予定の案内を2ヶ月前から入札案内書に同封し、PRに努めた。
- (3) 桧に「のぼり」、「看板」を立て、サンドライの桧が一目でわかるようにした。
- (4) 柱の製材見本を展示し、サンドライのよさをPRした。

#### 5. 桧積の工夫

当署のスギは高齢級林分で、年輪が細かいので人気はあるが、黒心のスギが多いため、このサンドライをより有利に販売しようと試みに黒系、赤系、赤黒込桧を同時期に販売してみた。

その結果は別表1のとおりです。

この販売結果から赤系の桧と赤黒込桧とも単価、値開率とも変わらず、黒系の桧のみ安くなってしまった。

当初の目的であった、赤黒系別仕訳桧による有利販売は、残念ながら出来なかった。

#### 6. サンドライと生材の価格比較

サンドライが生材に比べ有利に販売できたか、どうかを検討するため、価格差、値開率を長級、径級別にみた。なお10月26日公売時にサンドライと生材を同時に販売したのでこの分析と、全体の動向を見るため、4月～12月公売物件、スギ全数量について分析をした。

(別表-2)

3m材は単価値開率ともサンドライが単価で300円～1,800円(上昇率1%～7%)値開率差9%～15%高くなっている。

4m28cm下材も単価で100円～1,400円(上昇率0%～5%)値開率差3%～9%、サンドライが高くなっている。

4m30cm上でも単価で15,500円(上昇率28%)値開率差43%とサンドライが高く販売できた。

以上の公売結果から推測、判断出来ることは、生材に比較して、サンドライは有利に販売できたと思われる。

特に4m30cm上は、今までにない70,000円台に販売できました。これは、林齢78年生

で年輪が細かく、なおかつ、サンドライであったことが人気を集め、高値落札されたものと思われる。

なお業者の「スギ」サンドライに対する意見は、

- (1) 虫が入りにくい。(素材の保管がきく)
- (2) 人工乾燥の経費が節減できる。
- (3) 色、ツヤが良くなる。
- (4) 良材は、より付加価値を高める。

等、サンドライに対する評判は概ね好評であった。

## 7. ま と め

サンドライの生産、販売に対して当署としても積極的に取り組んできました。その結果は以上のようにサンドライは生材に比べ、有利に販売できたと推察しています。

当署の「スギ」は、黒心のもので、色ツヤの良い材を生産するため、伐倒時期、葉枯し期間、伐倒方向、枝葉の残し方等を検討工夫し、改善していきたいと思えます。

これからも、サンドライによって商品価値を高め、業界へのPR、椋積の工夫、等によって有利販売となるよう、生産、販売一体となって、よりよい材の生産に努めてまいりたいと考えています。

別表1 赤、黒、赤黒込極別単価、値開率比較表

	単 価			値 開 率		
	黒、	赤、	黒、赤、込	黒、	赤、	黒、赤、込
3m 材	25,300	27,600	27,600	/	/	/
4m 材	29,300	30,600	31,300			

別表2 スギ、サンドライ生材単価、値開率比較表

〔10月26日公売結果〕

		単 価	値開率	備 考
3.0m 材	生 材	27,000	/	/
	サンドライ	27,000		
4.0m 28cm 下 材	生 材	28,600		
	サンドライ	30,000		
4.0m 30cm 上 材	生 材			
	サンドライ	67,200		

〔4月~12月末計公売結果〕

		単 価	値開率	
3.0m 材	生 材	25,500	/	/
	サンドライ	27,300		
4.0m 28cm 下 材	生 材	30,500		
	サンドライ	30,600		
4.0m 30cm 上 材	生 材	55,800		
	サンドライ	71,200		